

今回の取組による主な収支改善見込み

主な収支改善見込み

(参考) 今回の収支改善の取組による
5年間の新たな効果見込み

- 収入の確保
- 総人件費の抑制
- 内部管理費等の削減
- 外郭団体等の見直し
・(委託料の見直し)
・グループファイナンス
事業資金の引上げ
- 他都市水準などによる点検・精査
- その他
〔高速鉄道事業会計
繰出金の縮減〕

5年間で**約915億円**確保

5年間で**約921億円**削減

23年度で**約150億円**削減

(5年間で**約169億円**削減)
22年度で **約94億円**確保

23年度で **約8億円**削減

23年度で **約41億円**削減

約215億円

約276億円

約164億円

(約169億円)
約94億円

3億円

約41億円

※内部管理費等については局裁量経費で一般財源が1千万以上減している事項の計。(他の取組を除く。)

※()については全てが収支改善見込み・効果見込みとなるわけではない。[歳出ベース]

※効果見込みについては新たに生じる費用負担等への対応分を含む。

大阪市土地開発公社の処理に関する費用 約152億円
共済負担金の増など 約274億円

地域力の復興のための新しい市役所のかたち

7



